

財政収支(1-4月)

(1) 1-4月の歳入は前年同期比50.7%増、税収は同53.4%増。歳出は前年同期比45.3%増。
 (2) 結果として1-4月の財政収支は8,855.31億リラの赤字(前年同期比28.1%増)、プライマリーバランスは1,609.22億リラの赤字(同50.8%減)。

データ:財務省 単位:億リラ

歳入・歳出内訳	2024年1-4月(A)	2025年1-4月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	22,330.11	33,641.82	50.7%
税収	18,318.16	28,101.18	53.4%
所得税	3,679.84	7,366.38	100.2%
法人税	480.48	534.70	11.3%
付加価値税(国内及び輸入)	7,086.70	9,603.78	35.5%
特別消費税	3,807.28	5,354.05	40.6%
その他税収	3,263.86	5,242.27	60.6%
税外収入等	4,011.95	5,540.64	38.1%
歳出(b)	29,243.23	42,497.13	45.3%
人件費	8,736.88	11,950.95	36.8%
物品及びサービスの購入	1,641.81	2,529.02	54.0%
経常移転	11,472.89	15,934.73	38.9%
資本支出	1,533.29	2,497.64	62.9%
支払利子(c)	3,645.04	7,246.09	98.8%
その他歳出	2,213.32	2,338.70	5.7%
財政収支(a-b)	▲ 6,913.12	▲ 8,855.31	▲ 28.1%
基礎的財政収支(a-(b-c))	▲ 3,268.08	▲ 1,609.22	50.8%

経常収支(3月)

(1) 3月の経常収支は、122.79億ドルの赤字(前年同月は97.31億ドルの赤字)。
 (2) 3月の貿易収支(物品)は158.65億ドルの赤字で前年同月から赤字幅拡大、旅行収支は64.35億ドルの黒字で前年同月から黒字幅は縮小。

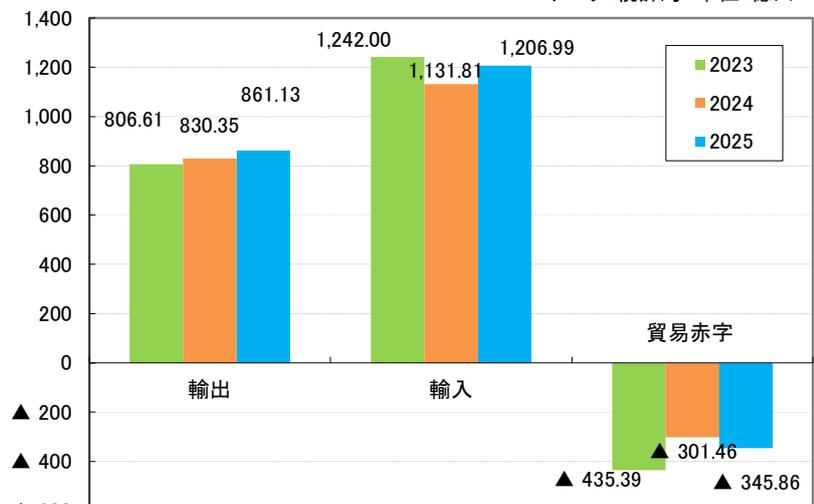
データ:中央銀行 単位:億ドル

内訳	2024年3月(A)	2025年3月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲ 97.31	▲ 122.79	▲ 26.2%
貿易収支(物品)	▲ 140.90	▲ 158.65	▲ 12.6%
サービス収支	82.31	80.22	▲ 2.5%
旅行収支	64.79	64.35	▲ 0.7%
第1次所得収支	▲ 33.86	▲ 42.76	▲ 26.3%
第2次所得収支	▲ 4.86	▲ 1.60	67.1%
労働者送金	0.20	0.15	▲ 25.0%
資本移転等収支	0.01	0.20	1900.0%
金融収支	▲ 174.70	▲ 189.47	▲ 8.5%
直接投資	▲ 3.79	▲ 8.29	▲ 118.7%
証券投資	▲ 2.15	▲ 14.46	▲ 572.6%
その他投資	58.42	▲ 50.77	▲ 186.9%
外貨準備	▲ 227.18	▲ 115.95	49.0%
誤差脱漏	▲ 77.40	▲ 66.88	13.6%

貿易収支(1-4月)

(1) 1-4月の輸出額は861.13億ドル(前年同期比3.7%増)、輸入額は1,206.99億ドル(同6.6%増)となり、この結果、貿易収支は345.86億ドルの赤字(同14.7%赤字幅拡大)となった。
 (2) 1-4月の輸出額におけるEU向けの割合は43.5%(前年同期は42.3%)、輸入額におけるEUからの割合は30.7%(前年同期は32.%)となっている。

データ:統計局 単位:億ドル



為替(5月)

5月は中銀による政策決定会合はなく、その他市場を動かす材料も特段無く、対ドル・対ユーロ共にリラ安方向は続くもその程度は限定的。月末時点では1ドル＝39.02リラ(前月末比1.70%安)、1ユーロ＝44.00リラ(同0.72%安)となった。

消費者物価上昇率(4月)

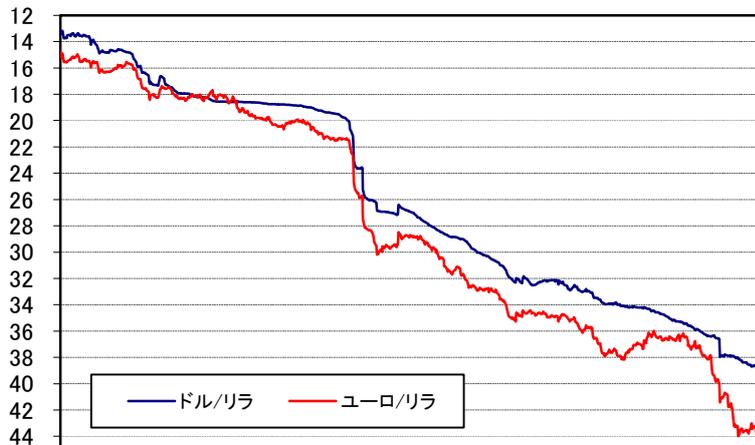
- (1) 4月の消費者物価は前年同月比37.86%、前月比3.00%。
- (2) 項目別にみると、前年同月比では教育が79.20%となり最も上昇した。前月比においては衣類・履物が6.50%となり最も上昇した。
- (3) 国内生産者物価指数(月)は前年同月比22.50%増、前月比2.76%増となった。

失業率(4月)

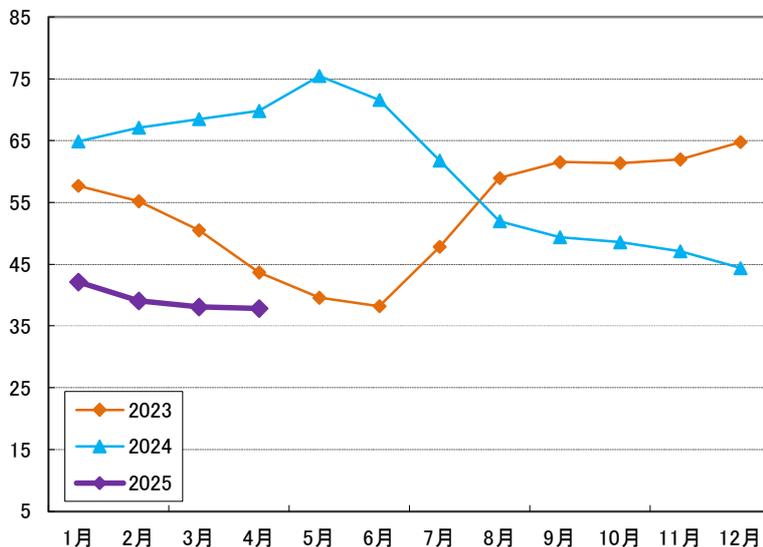
- (1) 4月の失業率(季節調整後)は8.6%となり、前月から0.6ポイント上昇。
- (2) 労働力人口は3,542.1万人、就労者数は3,235.9万人、失業者数は306.3万人。
- (3) 男性の失業率は7.1%、女性は11.5%。若年層(15-24歳)の失業率は15.7%となっている。

▲ 600

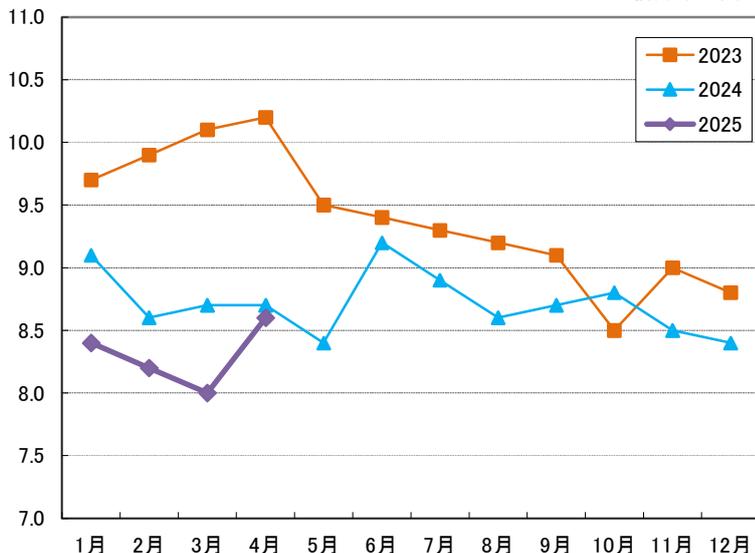
データ:中央銀行 単位:リラ



22/1 22/4 22/7 22/10 23/1 23/4 23/7 23/10 24/1 24/4 24/7 24/10 25/1 25/4
データ:統計庁 単位:前年同月比(%)



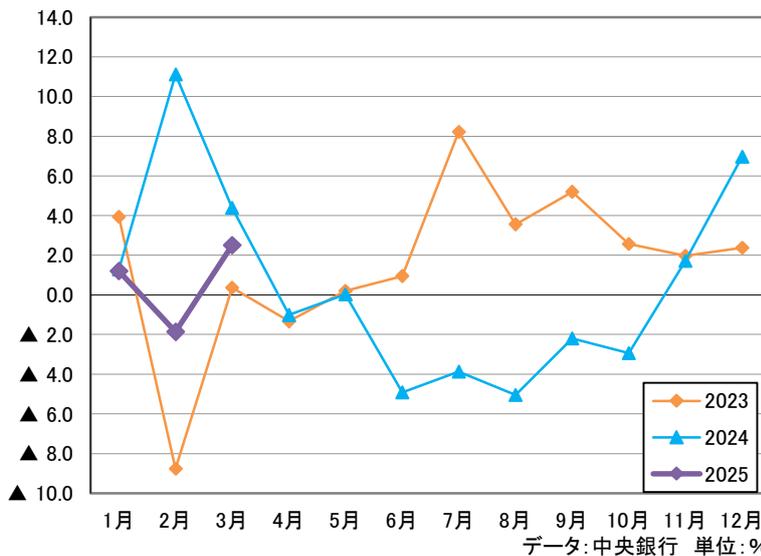
データ:統計庁 単位:%



鉱工業生産(3月)

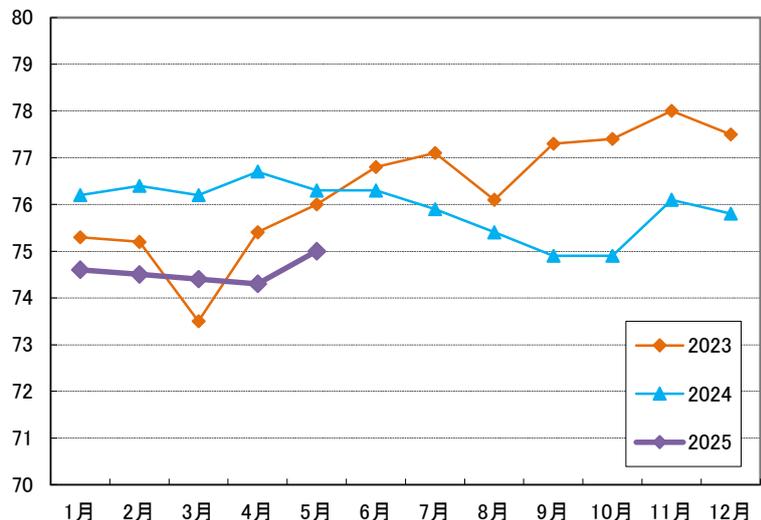
(1)3月の鉱工業生産指数は、前年同月比(日数調整後)2.5%増。
 (2)分野別では、耐久消費財が前年同月比5.7%減、資本財が同8.2%増、中間財が同1.7%減となった。

データ:中央銀行 単位:前年同月比(%)



設備稼働率(5月)

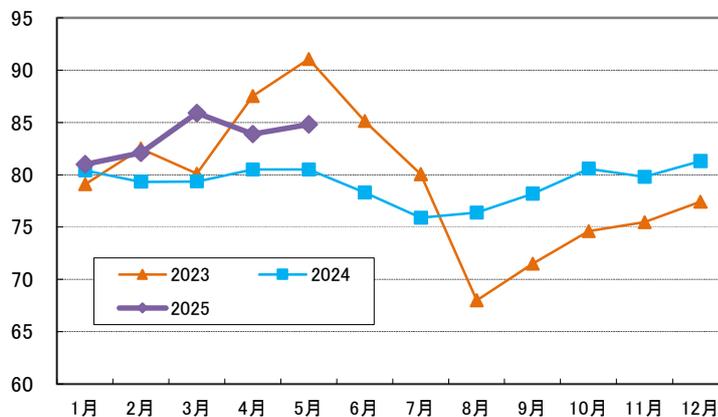
(1)5月の設備稼働率は75.0%となり、前年同月から1.3ポイント低下。前月から0.7ポイント上昇。
 (2)製造業の分野別では、たばこ製造業(83.5%)が最も稼働率が高く、皮革及び関連製品製造業(63.5%)が最も低い稼働率であった。



消費者信頼感指数(5月)

(1)5月の消費者信頼感指数(季節調整値)は84.8ポイントとなり、前月から0.9ポイント上昇。
 (2)内訳では、「現在の家計の財政状況」は前月から変わらず、「今後12か月間の家計の財政状況見通し」及び「今後12か月間の耐久消費財への支出見通し」は前月から上昇、「今後12か月間の一般経済状況見通し」は前月から低下。

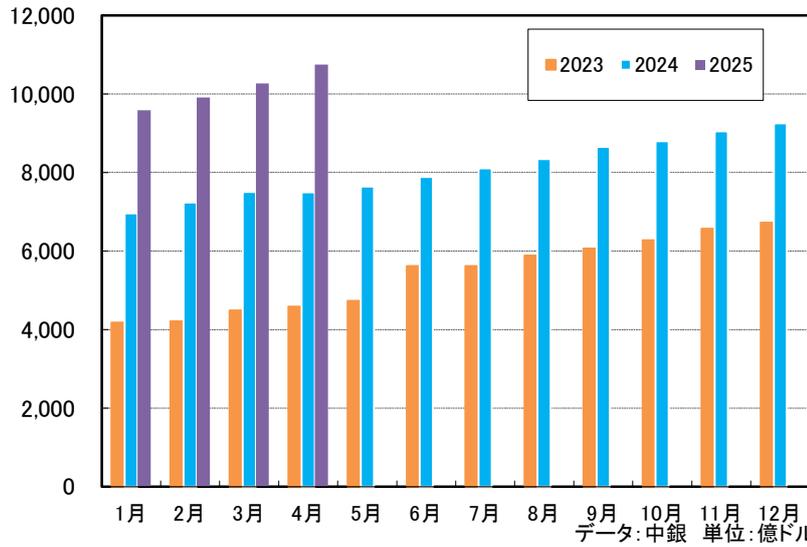
データ:統計庁 単位:ポイント



中央政府債務残高(4月)

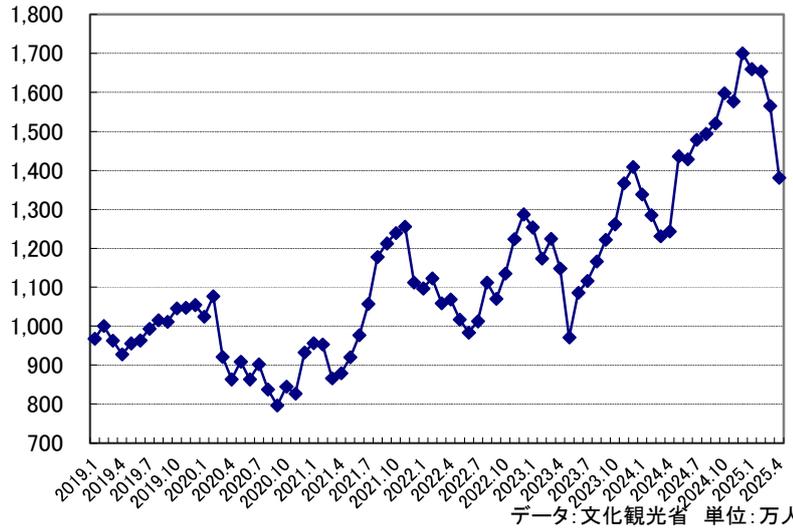
(1)4月末時点での中央政府債務残高は10兆7,504億リラとなり、前年同月比43.5%増、前月比4.7%増となった。
 (2)また、国内債務比率は56.7%、自国通貨債務比率は45.5%(2024年末は43.9%)となっている。
 (3)なお、債務残高のうち円は0.5%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。

データ:財務省 単位:10億リラ



外貨準備高(4月)

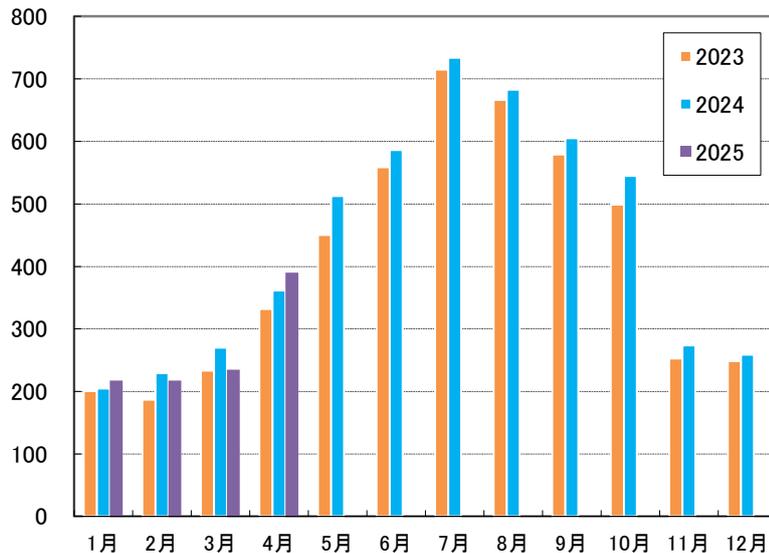
(1)4月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は1,381.40億ドルとなった。
 (2)前月から183.71億ドル減少した。



外国人訪問者数(4月)

(1)4月の外国人訪問者数は3,900,546人で、前年同月比8.01%増。日本は11,210人であった(前年同月は9,261人)。
 (2)国別ではドイツが最も多く、571,042人で全体の14.64%を占め、以下、ロシア(375,820人)、イギリス(373,922人)となっている。

データ:文化観光省 単位:万人

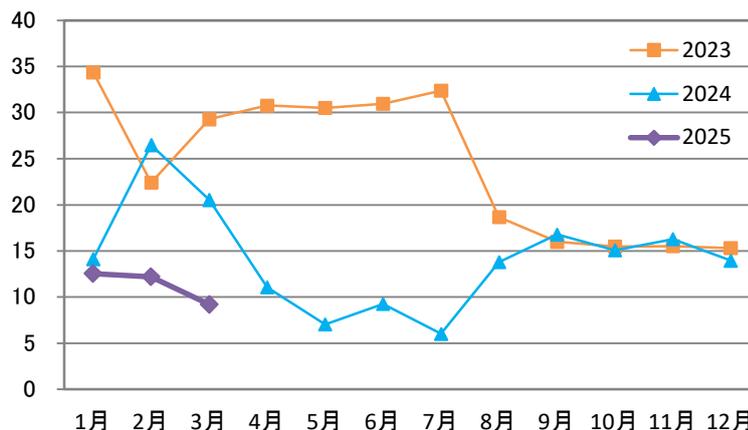


小売売上高(3月)

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)

(1)3月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)9.2%増、前月比(季節及び日数調整後)1.4%減。

(2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比8.0%増、情報・通信機器が同16.8%増となった。

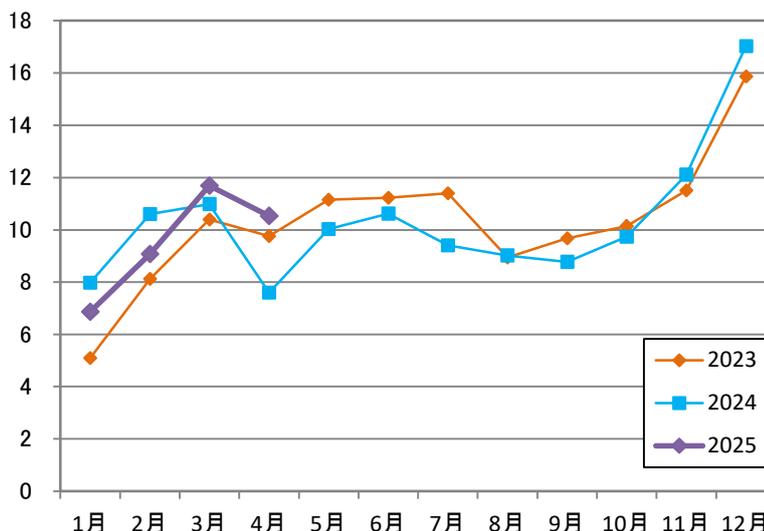


新車販売台数(4月)

データ:自動車販売協会 単位:万台

(1)4月の新車販売台数は105,352台で前年同月比38.8%増。

(2)4月の内訳は乗用車が85,411台(前年同月比39.0%増)、小型商用車が19,941台(同37.8%増)となった。



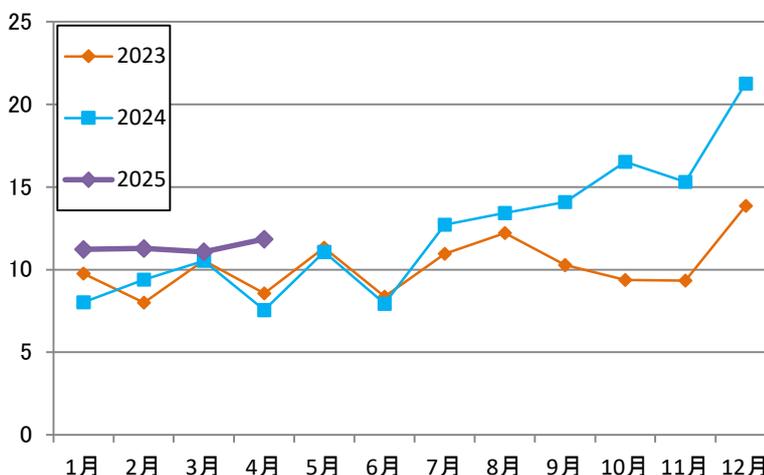
住宅販売戸数(4月)

データ:統計庁 単位:万戸

(1)4月の住宅販売戸数は118,359戸で前年同月比56.6%増となった。

(2)4月は新築が34,633戸(前年同月比43.8%増)、中古が83,726戸(同62.6%増)。

(3)4月の住宅ローンでの購入は17,465戸(前年同月比147.0%増)、その他が100,894戸(同47.3%増)。



※本資料は、当館がトルコ政府発表資料を取り纏めた参考資料であり、当館がその正確性等を保証するものではありません。